

2026年6月30日

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

報道関係者各位

**【昨年集まったペットボトルキャップは約15億6,000万個！】
リサイクル製品への活用も進み「ワクチン支援」と「環境保護」
ダブルの社会貢献につながる活動の輪が広がっています**

「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下JCV）では、UNICEFと協力して、途上国の子どもたちにポリオやはしかなどのワクチンを届け、命と未来を守る子どもワクチン支援を行っています。様々な支援方法がある中で、近年、大きくご支援が増えているのが「ペットボトルキャップ回収リサイクル」を通じた支援活動です

2025年に集まったキャップは、前年比6,000万個増となる約15億6,000万個。ポリオワクチンに換算すると約156万人分もの支援につながりました。また、キャップから製作された椅子やテーブル、リサイクルボックスなどの新製品が新たに販売されるなど、リサイクルへの活用も進んでいます。

ペットボトルキャップの回収活動は、「子どもの命を守るワクチン支援」と「環境を守るリサイクル」、ダブルの社会貢献につながる活動として日本全国に定着し、支援の輪が大きく広がっています。

[ペットボトルキャップ回収活動の詳細はこちら](#)



【広がるペットボトルキャップ回収による子どもワクチン支援の輪】

ペットボトルキャップ回収による子どもワクチン支援は、日常の中で気軽にできる SDGs 活動です。参加方法は、キャップを集めて、JCV と連携する回収・リサイクル業者やスーパーマーケットなどの回収拠点に引き渡していただくだけなので、幼い子どもから高齢者まで、誰もが負担なくご参加いただけます。

集められたキャップは、リサイクル業者によってプラスチックの再生素材「ペレット」に加工され、様々なメーカーに販売されます。この売却益のうち、集まったキャップの重量に応じた金額が JCV に寄付され、子どもワクチン支援に活用されています。



JCV と提携してキャップを引き取る回収リサイクル業者は、現在、41 の都道府県で 91 社 110 拠点が協力してくださっています。また、スーパーマーケットや社会福祉協議会など、回収 BOX を設置して地域の回収拠点として活動して下さる企業・団体も増えています。

昨年 2025 年、子どもワクチン支援のために集まったペットボトルキャップは、年間で約 15 億 6,000 万個となりました（前年比で約 6,000 万個の増加）。ポリオワクチンに換算すると、約 156 万人分の支援につながっています。

【ペットボトルキャップ回収リサイクルの進展】

SDGs を重視する社会の動きも後押しとなり、現在、ペットボトルキャップをリサイクルした再生素材は、洗剤・柔軟剤ボトル、プランター、スポーツの応援メガホンなど、私たちが日常で使用する様々な製品に活用されています。

中でも、2023 年にグッドデザイン賞を受賞した買い物カゴ「ボトルキャップバスケット」（製造：株式会社スーパーマーケット）は、全国のスーパーマーケットやホームセンターで当たり前のように使用されるようになりました。



「ボトルキャップバスケット」のご紹介動画

さらに、キャップから作られたボードを利用した椅子やテーブル、リサイクルボックスと
いった製品も続々と誕生するなど、リサイクルの輪が順調に進んでいます。



【JCVの「子どもワクチン支援活動」】

ポリオ、はしか、破傷風などの感染症は、途上国においては日常の脅威として、日々、多くの子どもたちの命と笑顔を奪い続けています。その数は1日4,000人。20秒に1人の子どもたちが、ワクチンの接種をすれば防げるはずの病気で亡くなっています。

私たち、「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」(JCV)は、途上国の子どもたちにワクチンを贈り、その命と未来を守る活動「子どもワクチン支援」を行う民間の国際支援団体です。感染症のワクチンの多くは安いもので1人分20円と、とても安価です。私たちは

UNICEF や各国の保健省と協力し、1994 年の創設以来、約 1 億 4,000 万人の子どもたちにワクチンを届けています。

皆さまのご支援により、昨年 2025 年は、ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの 4 カ国の子どもたちに、約 1 億 1,775 万円分のワクチンや関連機器を贈りました。



【団体概要】

- 団体名： 認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
- 代表： 理事長 剣持 睦子（ケンモチ ムツコ）
- 創設者： 会長 細川 佳代子（ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相相夫人）
- 本社所在地： 東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F
- URL： www.jcv-jp.org
- 設立： 1994 年 1 月 29 日
- スペシャルサポーター：
竹下景子（ワクチン大使・女優）、和田毅（元プロ野球選手）、早見優（歌手・女優）、
三國清三（シェフ・株式会社ソシエテミックニ 代表取締役）、進藤奈邦子（WHO 健康危機
管理プログラムシニアアドバイザー）、鏡リュウジ（翻訳家・心理占星術研究家）、
安藤優子（ジャーナリスト）、キャップ革命 ボトルマン（株式会社タカラトミー）

<お問い合わせ先>

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

広報・啓発・教育グループ 乙津

TEL： 080-3094-8232 FAX： 03-5419-1082

E-mail： otsu@jcv-jp.org